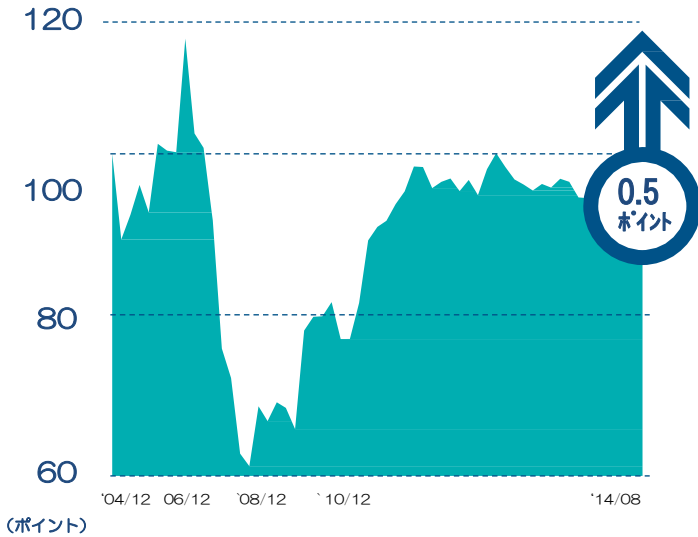


2014年 9月

www.dnb.com/tracker

中小企業健全性指数



出典：D&Bグローバルデータ、インサイト&アナリティクス

請求書やクレジットカードの支払いが堅調な改善を見せたため、8月のD&B中小企業健全性指数は0.5ポイントほど上昇しました。改善は見られたものの、景気の拡大に勢いがいいことから、中小企業の事業見通しは引き続き控えめなものになっています。

支払滞納



11.2%

クレジットカード支払滞納



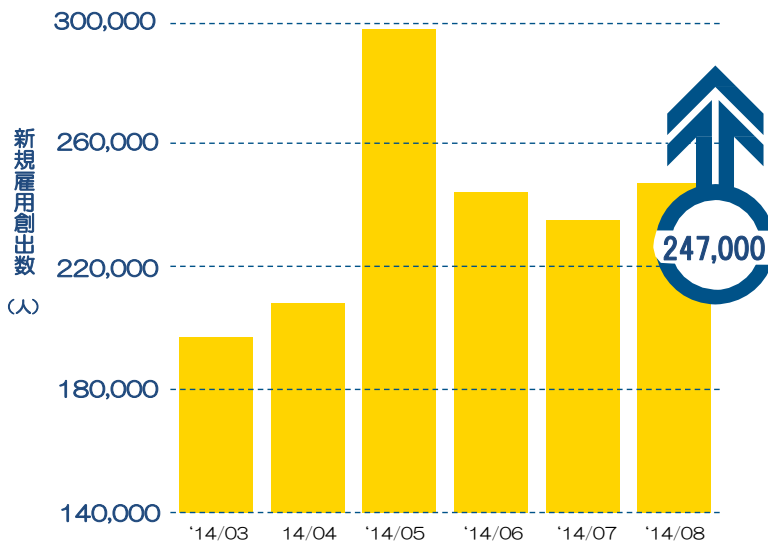
7.9%

クレジットカード利用



4.5%

米国の雇用健全性



出典：D&Bグローバルデータ、インサイト&アナリティクス

製造



小売



不動産



ビジネスサービス



建設



貿易

輸送
公益



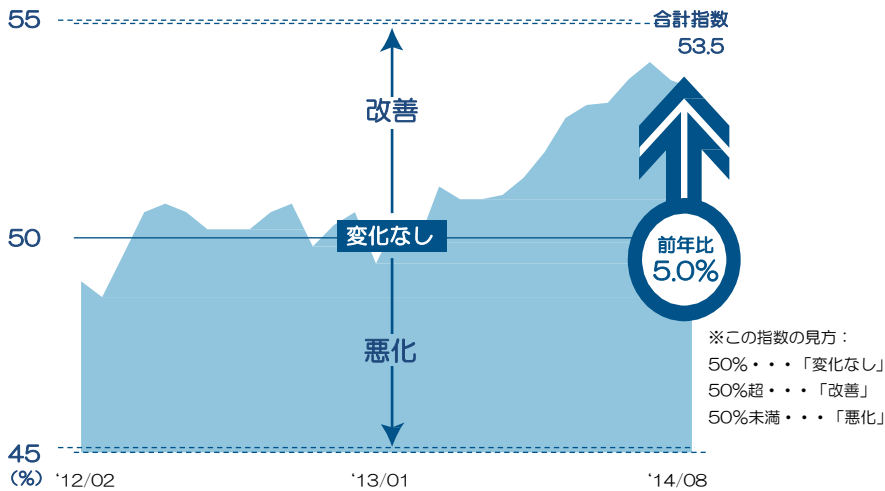
D&Bの推定では、2014年8月の米国非農業部門の新規雇用創出数は247,000人となりました。

特に、ビジネスサービスと製造で大きく増加しました。

2014年 9月

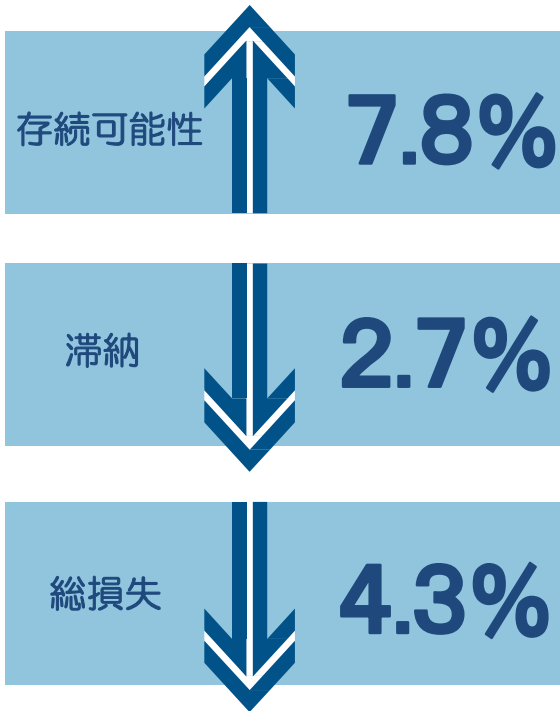
www.dnb.com/tracker

米国企業健全性指数



出典：D&Bグローバルデータ、インサイト&アナリティクス

2014年8月の米国企業健全性指数は実質的に横ばいとなりました。全体的に見て、米国企業は期日までの支払いを維持しており、今後12カ月間の破綻リスクは低いことが示されています。



解説

「D&B米国経済健全性レポート」によると、2014年8月の経済成長は引き続き緩慢で及び腰であるものの、一部に明るい兆しが見え始めていることが示されました。中小企業セクターでは、期日までの支払いとクレジットカードの支払いに堅調さが見られますが、長期のクレジットカードの利用が引き続き懸念材料となっています。一方で、米国非農業部門の新規雇用創出数は247,000人となりました。特にビジネスサービスと製造の採用活動が活発で、それぞれ59,000人と32,000人の雇用を創出しました。また、民間部門の財務の健全性が大きく改善したことを受けて、米国企業全体の健全性に明るさが見えました。不良債権の償却や倒産に関する懸念はあるものの、D&Bの持続可能性、滞納予測、総損失予測の加重平均に基づけば、今後1年間の企業の倒産可能性は低くなっていると言えるでしょう。

各指数の算出方法について

「中小企業健全性指数」は、支払パターン及びクレジットカードの利用等の加重により、中小企業の前年比実績を測定評価したものです。「米国の雇用健全性」は、中小企業健全性指数の業界データを米国労働統計局（BLS）の数値と組み合わせて、毎月の非農業部門雇用者数を予測したものです。「米国企業健全性指数」は、D&Bの持続可能性格付け、滞納予測、総損失予測の加重平均の前年比増減を示したものです。変化の大きさを測定する累積景気動向指数（累積DI）には、ゼロ（全企業が高リスクを記録）から100%（全企業が低リスクを記録）までの幅があります。データについては、2014年8月27日の時点で入手可能なデータを元としています。

詳細についてはウェブサイト (www.dnb.com/tracker) をご覧ください。

ダンアンドブラッドストリート® (D&B) について

ダンアンドブラッドストリート (NYSE:DNB) は、商業情報およびビジネスインサイトを提供する世界有数の情報提供企業であり、172年にわたって企業の「Decide with Confidence® (確信のある意思決定)」を支援してきました。D&Bのグローバル商業データベースには、2億3000万件以上のビジネスデータが記録されており、お客さまに質の高いビジネス情報を提供するD&B独自のDUNSRight®品質保証プロセスが、このデータベースを強化しています。これら質の高い情報は、お客さまが重要なビジネス決定を行う上で信頼を寄せている当社のグローバルソリューションの基礎となっています。

© Dun & Bradstreet, Inc. 2014. All rights reserved. (DB-3899 9/14)